

注目の商品・サービス

TOCOMの無料スマホアプリで
いつでもどこでも市況ニュースを確認!東京商品取引所 (TOCOM)
小淵 大樹氏

東京商品取引所 (TOCOM) は、金などの貴金属や、ゴム、石油、農産物な

ど17品目の先物取引ができるコモディティ投資の総合市場です。

コモディティ市場は世界中の様々なニュースに反応して動きます。自宅にいる時だけでなく、外出時などにニュースをまめにチェックし、価格動向を抑えておくと、よりよい投資判断がしやすくなります。そこでスマートフォンを使って市況ニュースや市場価格を確認できる「iPhone」「Android」どちらにも対応した「TOCOMアプリ」をリリースしました。

このアプリは、「マーケット情報」「市況ニュース」「ヘッドライン」「取引状況」「取引要綱」「取引所カレンダー」「商品先物取引業者」の7つのコンテンツがありま

す。特に投資家にとって便利なのが「マーケット情報」と「市況ニュース」。「マーケット情報」では、各コモディティの価格情報や、値動きを示したチャートを表示させることができます。同時に4つチャートを表示させることもでき、値動きの傾向や他商品との関係を見るのにも最適です。

「市況ニュース」は通信社の時事通信から提供を受けたニュースが随時閲覧できます。コモディティだけでなく、為替や株のニュースも充実しています。

いつでもどこでも市況を確認できる無料の「TOCOMアプリ」をぜひダウンロードしていただければと思います。



【TOCOMアプリのダウンロード方法】
Google Play、App Storeで「TOCOM」と検索

注目の商品・サービス

日経225先物より株365が有利な3つの理由

東京金融取引所 (TFX)
証拠金営業部為替グループ
上野 茂氏

公的な取引所である東京金融取引所では、日経平均株価をはじめ、イギリス、ドイツ、中国の株価指数の証拠金取引が

できる「くりっく株365」を提供しています。

個別銘柄に投資するのは難しいが、日経平均株価なら毎日ニュースなどでも報道される慣れ親しんだものなので、多くの投資家がアクセスしやすい対象だと思えます。レバレッジを取引ゆえ、少ない資金を効率的に活用することが可能です。

日経平均株価にレバレッジを効かせて投資できる商品には、「日経225先物」がありますが、「くりっく株365」が有利な点が3つあります。1つは配当がもらえること。「日経225先物」は配当はありませんが、「くりっく株365」なら現物株と同様、配当があり、インカムゲインも同時に狙うことができます。2つ目は、取引期限がないこと。「日経225先物」の場合、期限があり、実質3ヵ月となっていますが、「くりっく株365」は

期限がないため、長期保有も可能ですし、投資家のみなさまがいいと思ったタイミングで売買ができます。3つ目は「日経225先物」より取引時間が長いこと。図表を見ていただければわかる通り、「くりっく株

365」ならほぼ24時間取引が可能のため、海外時間での相場変動にも対応しやすくなっています。

「くりっく株365」を資産運用の一助としてぜひご利用いただければ幸いです。

■日経平均先物との比較

	日経225証拠金取引 「くりっく株365」	日経225mini 先物
取引単位	日経平均×100円	日経平均×100円
取引期限	なし	あり(実質3ヵ月)
金利相当額	受払いあり	受払いなし
配当相当額	受払いあり	受払いなし
取引時間	8:30~翌6:00 ※米国ニューヨーク州夏時間適用期間は 翌日午前5:00まで 祝日も取引が可能 ※1月1日を除く(日曜の場合は2日)	9:00~15:10 16:30~3:00
取引成立方法	完全マーケットメイク方式	オークション方式
呼び値単位	1円	5円
ロスカットルール	取引参加者が管理体制整備	なし

当資料は、ゴールドニュース事務局がセミナーの様態を伝えることを目的に作成したものです。セミナーは投資判断の参考となる情報の提供を目的としています。実際に投資される場合の最終決定は、ご自身で行っていただくようお願い致します。各種情報の内容については万全を期していますが、その内容を保証するものではありません。また、将来の予測はその結果を保証するものではありません。

TOKYO GOLD FESTIVAL 2012
より深く学びたい方のためのスピノフセミナー Vol.7
「金×株×為替:スペシャリスト対談「秋の陣」 in 大阪」
開催日時:2013年11月9日(土)
会場:大阪・梅田オーバール
主催:ゴールドフェスタ運営事務局
協賛:豊商事株式会社
後援:東京金融取引所、東京商品取引所
企画・運営:キャピタル・エフ株式会社

The Seminar Press

お問い合わせ先

キャピタル・エフ株式会社
ゴールドニュース事務局
東京都中央区日本橋富沢町11-15-503
E-mail:goldnews.jp@gmail.com

金×株×為替 スペシャリスト対談 秋の陣 in 大阪

ゴールドは死なない
円建ての金は
4000円割れなら買い

スタンダードバンク東京支店長
池水 雄一氏

下値を切り上げる日本株
日経平均株価は
年内に15000円台まで上昇

岡崎・鈴木パートナーズ 代表
岡崎 良介氏

貿易赤字の定着で
引き続き円安方向に
米国経済復活でドル買いが吉

豊商事 シニアFXストラテジスト
大倉 たかし氏

値動きが膠着した市場の今後の動きを大胆予測!

2013年前半はアベノミクス相場で、日本株も為替相場も大きな動きを見せていました。金市場では暴落があるなど波乱の様相。しかし夏以降の各市場の値動きは少なく、方向感が見えないどっちつかずの膠着状態が続いており、投資家は仕

掛けづらい状況ではないでしょうか。さらに投資家をやきもきさせているのは米国のQE(量的緩和)をいつやめるのかというテーバリング議論が定まらないこと。10月には政府機関の閉鎖や債務上限問題の再発などで米国経済が不安視され

たものの、11月に発表された10月の雇用統計では予想外に雇用者数が堅調な伸びを示し、再びQE終了の機運も高まっています。方向感が見えない市場環境の中で、金、株、為替は今後どのように動くのか。

2013年11月9日に、大阪・梅田のオーバルホールにて「金×株×為替:スペシャリスト対談」が開催されました。今後の動きを大胆に予測するスペシャリストたちの熱い議論を本紙に収録。ぜひご一読ください。

アクティブ投資家向けプレミアムセミナー 金×株×為替 スペシャリスト対談

激変する市場環境に投資家は
どう対応すべきか専門家がアドバイス!
大阪開催



日米金利差の拡大により 1ドル100円は時間の問題

大橋 セミナー前日に米国の10月の雇用統計の発表があり、前月比20.4万人の増加という予想を大きく上回る結果となりました。FRBによる資産購入をゼロにするテーパリングはどうかののでしょうか?

大倉 FRBの動向が為替市場、株式市場、金市場を占う上で大きなポイントになることは間違いありません。10月の政府機関の閉鎖(シャットダウン)による混乱で、テーパリング実施時期が遠のいたように見えていますが、今回の雇用統計の発表で、米国経済の民間の力強さを見ました。今後も債務上限問題はあつたものの、10月のような混乱やショックは二度と起こらないでしょう。

為替相場は膠着状態が続いており、1ドル100円の壁は厚いですが、ドルは大底を打ったと見ています。早い時期にテーパリングが行われ、ドル高円安方向に相場が動くと思っています。

池水 3ヵ月連続して米国の雇用統計がよかったのは、米国経済の強さが本物だということでしょう。

岡崎 QEの縮小時期を推し量る上では、米国債10年金利の推移が参考になります。金利が3%を上回れば、いよいよ縮小。そうなれば、1ドル100円の壁も突



破すると思います。
大倉 日本の実質金利は、デフレ脱却を目指すブレない安倍首相とブレない日銀黒田総裁の政策により、低下傾向にあります。米国の景気回復による金利上昇と、異次元の金融緩和による日本の実質金利の低下により、日米の実質金利差が広がれば、ドル高円安に向かうのは時間の問題です。

**個別銘柄は「地雷」がいっぱい
日経平均は年明け16000円台も**

大橋 為替市場と同様に日本株市場もこのところ値動きが少なく、アベノミクスの息切れ感がありますが、この先、どうなるのでしょうか。

岡崎 2年目を迎えるアベノミクスですが、

もう一段階、成長戦略が出ない限り、アベノミクスだけで大きな上昇は期待できません。一方、ジェットコースターのような相場ではなくボラティリティ(変動率)が低下。かつ下値が切り上がっているのは好材料です。ボラティリティの低下は、日銀のETF購入額が前任者より約2倍になっていることが要因です。

企業業績も着実に改善しており、消費支出も好調。2013年9月では、消費支出が前年比で+3.7%にもなっています。アベノミクスにより、日経平均株価の下値は12415.85円(2013年6月)→13188.14円(2013年8月)→13748.94円(2013年10月)と切り上がっています。

大倉 債券から株へ、金から株へというグレートローテーションの動きは変わって

いません。貿易赤字の定着により、円高方向には限界があり、むしろ1ドル100円を突破し円安になれば、日経平均株価は上昇するでしょう。2020年のオリンピックまでに2万~3万円台に上昇してもおかしくはないと見えています。

岡崎 ただ日本株で気を付けなければならぬのは、勝ち組と負け組がはっきりわかってしまったこと。トヨタ自動車の営業利益が2兆円台になるとの上方修正があった反面、日産自動車、キャノン、コマツ、ソニーなどの業績は思わしくありません。ただ米国経済復活の兆しが見えているので、ドル高円安になれば為替相場の影響で日経平均株価は上昇。年内に15000円台、年明けに16000円台を目指す展開になると思います。



**「ゴールドは死んだ」発言は本当か?
「日本の投資家は金を持って」の意味**

大橋 米国の雇用統計の好調を受けて、金価格は下がりました。今後の金市場はどのような動きとなるのでしょうか?

池水 雇用統計の内容から1トロイオンス1250ドルぐらまで下がっても不思議ではないと思っていたのですが、1290ドル台で止まりました。依然として金ETFの売りが続いているものの、価格が下がるとインドと特に中国が猛烈な勢いで金を購入しているのが下支え要因です。

大橋 今後、金利が上昇してくると、金利がつかない金の価格はさらに下がる可能性もあるのでしょうか?

池水 先日、元GFMS・CEOのポール・ウォーカー氏が日本のある講演で「ゴールドは死んだ」と発言し、大騒ぎになりました。彼によると2014年には1000ドルを割り、ゆくゆくは600ドル台まで低迷してもおかしくないと。しかし彼は金利だけしか見ていない。アジアの実需が旺盛なことや、金の生産コストが1200ドルであることも無視していません。1200ドルが下限であると思います。

大橋 ラジオNIKKEIにもご出演いただきましたが、金についてはかなり弱気でした。ただ円建ての金については別の見方をしていましたね。

池水 金に対して極端な悲観論でしたが、日本の投資家は金を買ってもいいと。なぜなら日本の財政は破滅的な状況ゆえ、実物資産や海外資産を持っておい

池水 先日、元GFMS・CEOのポール・ウォーカー氏が日本のある講演で「ゴールドは死んだ」と発言し、大騒ぎになりました。彼によると2014年には1000ドルを割り、ゆくゆくは600ドル台まで低迷してもおかしくないと。しかし彼は金利だけしか見ていない。アジアの実需が旺盛なことや、金の生産コストが1200ドルであることも無視していません。1200ドルが下限であると思います。

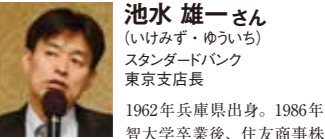
は1グラム4000円割ったら買いです。
大倉 今後、円安になれば円建て金価格は上がりやすくなる。

岡崎 シリアの内戦とか中国のテロとか地政学的なリスクがあると金価格は上がりますよね。

大橋 では最後に今、投資するならば何がおすすめなのか教えてください。

大倉 日経平均とドル円。下がったところで着実に拾っていく。この方針はずっと変わりません。

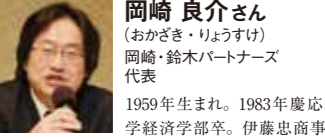
GOLD 金のスペシャリスト



池水 雄一さん
(いけみず・ゆういち)
スタンダードバンク
東京支店長
1962年兵庫県出身。1986年上智大学卒業後、住友商事株式会社入社。その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年同東京支店で支店長に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各國のフロン(貴金属)ディーラーでブルース(池水氏のディーラー名)の名を知らない人はいない。

「金投資の新しい教科書」
(日本経済新聞出版社)
金投資の際の、最低限の知識をこの1冊に集約。商品の選び方や今後のトレンドなど、知りたいところを幅広く紹介。1冊1答形式で解説。

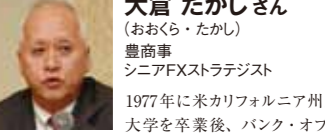
STOCK 株のスペシャリスト



岡崎 良介さん
(おかざき・りょうすけ)
岡崎・鈴木パートナーズ
代表
1959年生まれ。1983年慶応大学経済学部卒業。伊藤忠商事に入社後、米国勤務を経て、1987年に野村證券投資信託委託に移りファンドマネジャーとなる。1993年から日本バンカーストラスト信託銀行において、資産運用部門における債券為替担当取締役として年金・投信・ヘッジファンドなどの運用に携わる。2004年、フィスコ・アセットマネジメントの設立に運用担当最高責任者(CIO)として参画。2012年7月独立。

「超円安時代に稼ぐ投資術」(日本経済新聞出版社、鈴木一之氏との共著)
円安は1ドル=160円まで止まらない。これから5年、日本経済と市場に何が起るのかを人気ストラテジストが大胆予想。

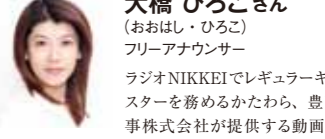
FOREX 為替のスペシャリスト



大倉 たかしさん
(おおくら・たかし)
豊商事
シニアFXストラテジスト
1977年にカリフォルニア州立大学を卒業後、バンク・オブ・アメリカに入社。カントリー・トレーダーとして、為替証券証券部を統括。1993年にファースト・シカゴ銀行にトレーダーとして移籍。2000年、パークレイズ銀行にディレクター兼東京支店副支店長として移籍。その間、東京外国為替市場委員会副議長、日本フレックスクラブ理事などを歴任。2006年9月より豊商事株式会社シニアFXストラテジスト。

著書「外国為替取引-FXディーラーの目で見た世界」(市場経済研究所)
外国為替相場の教科書的指南書。長年にわたり為替市場の第一線で世界を相手に闘ってきた著者がその経験を評述する。

MC 自らトレードするアナウンサー



大橋 ひろこさん
(おおし・ひろこ)
フリーアナウンサー
ラジオNIKKEIでレギュラーキャスターを務めるかたわら、豊商事株式会社で提供する動画マーケット情報サービス「YMTV」の専属キャスターとして出演中。名物番組「本音で言わせて!」では講師である豊商事・大倉たかし氏との息の合ったやりとりが多くの視聴者をひきつけている。自らのFXトレードの記録をブログで赤裸々に公開するなど投資経験も豊富。特にアフィリエイト関連に造詣が深く、ラジオ、セミナーでは投資家目線での進行に定評がある。投資関連モテラーのスペシャリスト。

ブログ「ひろこの
ポラタイルな日々」
自ら行うFXトレードの記録を詳細に公開中!